



平成30年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月29日

上場会社名 多木化学株式会社

上場取引所 東

コード番号 4025 URL <https://www.takichem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多木 隆元

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務人事部長 (氏名) 西村 光裕

TEL 079-437-6002

四半期報告書提出予定日 平成30年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	23,717	0.1	1,476	27.4	1,861	14.0	1,310	13.5
29年12月期第3四半期	23,691	0.7	2,033	77.7	2,165	75.0	1,516	97.8

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 984百万円 (48.1%) 29年12月期第3四半期 1,895百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	303.48	
29年12月期第3四半期	351.00	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第3四半期	42,181	25,843	60.9
29年12月期	42,065	25,634	60.6

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 25,704百万円 29年12月期 25,502百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期				75.00	75.00
30年12月期					
30年12月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年12月期期末配当金の内訳 普通配当 70円00銭 特別配当 5円00銭

30年12月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 70円00銭 記念配当 10円00銭

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,800	1.9	1,600	37.2	2,100	23.9	1,500	21.2	347.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期3Q	4,729,384 株	29年12月期	4,729,384 株
期末自己株式数	30年12月期3Q	409,959 株	29年12月期	409,843 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期3Q	4,319,457 株	29年12月期3Q	4,319,572 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」もご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費が持ち直し、設備投資に増加の動きが見られ、企業収益、雇用・所得環境の改善が続くなど緩やかな回復傾向となりましたが、通商問題の動向が世界経済に与える影響や海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響など、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境のもと、当社グループは本年度を初年度とする「中期経営計画2020」に基づいて、基盤事業の収益確保などに努めた結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は237億17百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は運送費の上昇やたな卸資産評価の影響などにより14億76百万円（前年同期比27.4%減）、経常利益は受取配当金の増加などがあり18億61百万円（前年同期比14.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億10百万円（前年同期比13.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(アグリ)

肥料の販売数量が堅調に推移し、海外原料市況の上昇に伴い肥料価格が値上がりしたことにより、売上高は65億12百万円と前年同期に比べ3.2%の増加となりました。

(化学品)

水処理薬剤は、主力の凝集剤の販売数量が増加したことにより、売上高は51億6百万円と前年同期に比べ5.9%の増加となりました。

機能性材料は、セラミック繊維向け高塩基性塩化アルミニウムは好調に推移したものの、スマートフォンの生産調整継続の影響を受けた高純度酸化タンタルの販売数量が大きく減少したことなどにより、売上高は32億54百万円と前年同期に比べ14.8%の大幅な減少となりました。

その他化学品の売上高は10億80百万円と前年同期に比べ1.0%の減少となりました。

それらの結果、売上高は94億42百万円と前年同期に比べ3.0%の減少となりました。

(建材)

石こうボードの販売数量は堅調に推移したものの、販売価格の下落により、売上高は23億43百万円と前年同期に比べ0.6%の減少となりました。

(石油)

燃料油の販売数量は減少したものの、原油価格の上昇による販売価格の値上がりにより、売上高は21億27百万円と前年同期に比べ7.6%の増加となりました。

(不動産)

ショッピングセンターの賃料収入は前年同期並みに推移し、売上高は12億26百万円と前年同期に比べ1.4%の減少となりました。

(運輸)

荷動きが前年同期並みに推移し、売上高は20億65百万円と前年同期に比べ0.2%の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、421億81百万円（前連結会計年度末比1億16百万円増）となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金が2億38百万円減少しましたが、現金及び預金が2億80百万円、商品及び製品が4億4百万円それぞれ増加したことなどにより、195億71百万円（前連結会計年度末比7億42百万円増）となりました。固定資産は、投資有価証券が6億17百万円減少したことなどにより、226億10百万円（前連結会計年度末比6億26百万円減）となりました。

負債の部は、短期借入金が4億35百万円増加しましたが、未払法人税等が3億15百万円減少したことなどにより、163億38百万円（前連結会計年度末比92百万円減）となりました。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金が3億85百万円減少しましたが、利益剰余金が5億36百万円増加したことなどにより、258億43百万円（前連結会計年度末比2億9百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間の業績などを踏まえ、平成30年2月13日に公表しました通期業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成30年10月29日）別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,255	3,535
受取手形及び売掛金	8,201	7,962
電子記録債権	1,170	1,152
商品及び製品	3,263	3,668
仕掛品	431	370
原材料及び貯蔵品	2,166	2,326
繰延税金資産	74	160
その他	277	404
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	18,828	19,571
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,407	19,476
減価償却累計額	△14,343	△14,629
建物及び構築物(純額)	5,063	4,847
機械装置及び運搬具	15,248	15,920
減価償却累計額	△13,372	△13,655
機械装置及び運搬具(純額)	1,876	2,264
工具、器具及び備品	1,446	1,474
減価償却累計額	△1,295	△1,292
工具、器具及び備品(純額)	150	182
土地	6,373	6,373
リース資産	29	29
減価償却累計額	△18	△21
リース資産(純額)	11	7
建設仮勘定	356	182
有形固定資産合計	13,831	13,858
無形固定資産		
のれん	37	—
ソフトウェア	22	20
水道施設利用権等	13	12
その他	—	1
無形固定資産合計	73	33
投資その他の資産		
投資有価証券	9,120	8,503
繰延税金資産	67	81
その他	183	172
貸倒引当金	△41	△39
投資その他の資産合計	9,331	8,717
固定資産合計	23,237	22,610
資産合計	42,065	42,181

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,509	4,450
短期借入金	80	515
1年内返済予定の長期借入金	135	84
リース債務	3	3
未払金	1,251	1,086
未払法人税等	518	202
未払消費税等	139	82
賞与引当金	39	279
役員賞与引当金	22	—
損害賠償引当金	20	105
その他	601	643
流動負債合計	7,320	7,454
固定負債		
長期借入金	753	695
リース債務	5	3
繰延税金負債	1,322	1,165
退職給付に係る負債	3,710	3,740
預り保証金	3,137	3,099
その他	180	180
固定負債合計	9,111	8,884
負債合計	16,431	16,338
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,147	2,147
資本剰余金	1,317	1,317
利益剰余金	19,161	19,698
自己株式	△750	△750
株主資本合計	21,876	22,412
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,753	3,368
退職給付に係る調整累計額	△127	△76
その他の包括利益累計額合計	3,626	3,291
非支配株主持分	131	138
純資産合計	25,634	25,843
負債純資産合計	42,065	42,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	23,691	23,717
売上原価	17,424	17,857
売上総利益	6,266	5,859
販売費及び一般管理費	4,233	4,382
営業利益	2,033	1,476
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	118	375
その他	61	55
営業外収益合計	185	434
営業外費用		
支払利息	10	10
固定資産除却損	30	25
その他	12	12
営業外費用合計	53	49
経常利益	2,165	1,861
特別利益		
出資金清算分配益	—	24
固定資産売却益	86	—
特別利益合計	86	24
特別損失		
損害賠償引当金繰入額	—	85
和解金	33	4
特別損失合計	33	89
税金等調整前四半期純利益	2,218	1,796
法人税、住民税及び事業税	692	612
法人税等調整額	△5	△134
法人税等合計	687	477
四半期純利益	1,530	1,318
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,516	1,310

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	1,530	1,318
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	313	△385
退職給付に係る調整額	51	51
その他の包括利益合計	364	△334
四半期包括利益	1,895	984
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,878	976
非支配株主に係る四半期包括利益	16	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、多木物産㈱、大成肥料㈱及び東西肥料㈱は重要性が低下したため、連結の範囲から除外しております。